

国際会長テーマ

〔 飛 躍 へ の 情 熱 〕 Ashok Mehta

今月の特集

- 地区YE委員会 大忙し!
- 環境保全写真コンテスト
入賞作品「春近し」(水口LC) 国際大会へ



京都府伊根町の舟屋 (L 石黒 郁男提供・長浜LC)

アクティビティスローガン「高い志と情熱をもって We Serve」
ガバナーテーマ「行動するライオン」—希望と誇りと信念をもって—

ドコモ 祝 フェア

1/28(土) ▶ 3/31(金)

ご希望の商品がございましたらドコモ営業本部までご連絡下さい。
ライオンズクラブ会員様には、特別価格にてご用意いたします。
お電話の際はライオンズクラブ会員様とお申し出下さい。

ドコモショップ四条堺町店
四条通堺町西入南側

■営業時間/10:00~20:00
■定休日/年中無休
■http://www.sd-docomo.jp/sakaimachi

杉江電機工業株式会社 ドコモ営業本部
〒600-8006
京都市下京区四条高倉東入ル南側立売中之町89
ライズ四条高倉ビル3F

■TEL/075-257-4525 ■FAX/075-257-4699

ドコモショップ北大路烏丸店
烏丸通北大路下ル東側

■営業時間/10:00~20:00
■定休日/年中無休
■http://www.sd-docomo.jp/kitaooji

ドコモ専売 常盤ステーション
京都市右京区常盤段ノ上町12-7
ル・シェル・サガミ1F

■営業時間/平日10:30~20:00/日・祝10:30~18:30
■定休日/年中無休
■http://www.breakthrough.ne.jp

ドコモ専売 杉江電機柳辻店
外環十条下ル西側

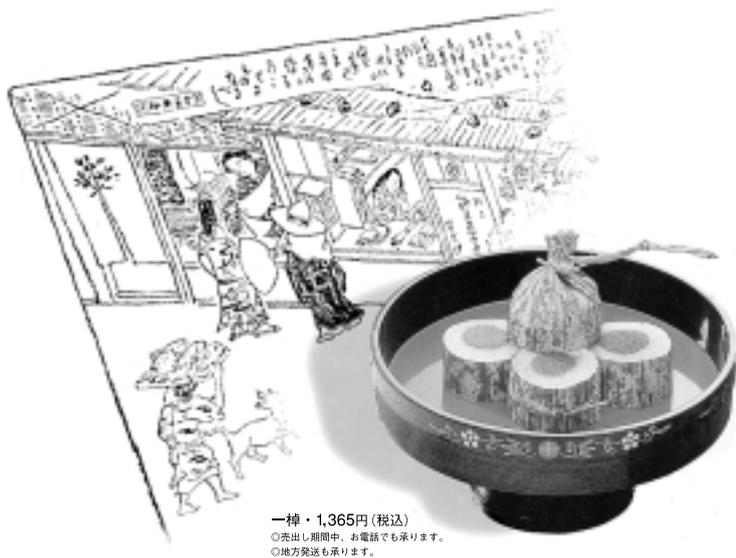
■営業時間/10:00~17:00
■定休日/年中無休(年末年始除く)

ドコモ専売 宮津・野田川ステーション
宮津市須津2625-8

■営業時間/10:00~17:00
■定休日/第1・第3木曜日

L 杉江健次 (京都桃山LC)

登録商標



一棹・1,365円(税込)
◎先出し期間中、お電話でも承ります。
◎地方発送も承ります。

京の代表銘菓



東寺さんの銅鑪を熱して
その秘伝の皮を焼いたことから、
弘法大師ゆかりのお菓子として、
毎月ご命日の前後
3日間(20日・21日・22日)のみ
限定販売致しております。
一子相伝のお味を
ぜひ、ご賞味くださいませ。
お土産・贈り物にもお薦め致します。

限定販売 毎月20日・21日・22日

享保元年・江戸中期に初代笹屋伊兵衛が
京にのれんをかかげて以来
京都御所と神社仏閣・茶道家元の
御用達・京菓子司として勤めさせていただき
伊織の名は京都御所より拝名いただきました。
現当主は十代目、笹屋伊織はさらに精進を重ね
京菓子の真価を極めてまいります。

京菓匠
創業享保元年(1716年)京菓子10代
笹屋伊織

本店/京都市下京区七条通大宮西入南側
TEL (075) 371-3333 FAX (075) 343-9151
http://www.sasayaiori.com/



●ジェイアール京都伊勢丹、大丸京都店、大丸山科店、高島屋、プラッツ近鉄、ホルタ、キューブ、八条口アスティ、東寺東門前でも販売しております。

OR

こだわりの材料で「和風デザート」を
作りました。創作スイーツの店

イオリ・カフェ大丸店

L 田丸道哉 (京都LC)



ライオンズクラブ国際協会
335-C地区ガバナー

山田 昌次



GOVERNOR



ポストコン京都会場にて
地区ガバナー賞受賞者の1人
オーロク・エイミー愛子さんとその御両親と

——ライオンとしてのマナーを身につけよう——

本年度のガバナー任期も後半に入り、仕上げの時期となりました。年当初、私はスローガンに「高い志と情熱をもって we serve」を掲げ、テーマとして「行動するライオン」——希望と誇りと信念をもって——を唱え、会員の皆さんにご協力をお願いしました。

公式訪問や委員会活動においてもその精神を機会あるごとにスピーチさせていただき、おかげをもちまして会員の皆さんによく理解をしていただいております、さらに知性と品性の向上につきましたも良い方向に向かいはじめ、大変喜んでおります。本年度の重点事業として掲げましたCSFⅡへの協力、会員増強、資質の向上、献血運動、都市景観・自然環境保全への取り組み、青少年の健全育成、地球温暖化防止への取り組みなどにつきましたも、よくその重要性をご理解いただき、力強くそれらの事業が推し進められていますことは、ライオンズの発展に大きくつながるものと確信いたしております。

又、新入会員の皆さんに対しましては、地区で行うセミナーの他に各クラブにおきましても、クラブの歴史や伝統、品性やライオンズの精神に立脚した教育、トレーニングをほどこしていただき、立派なライオンに育っていただけるように繰り返しご指導をお願い申し上げます。

※いよいよ最終の大イベントである335-C地区年次大会(平成十八年四月二十二日(土)京都国際会館に於て開催)の実行委員会も動きはじめました。大会の内容につきましても、充分満足していただけるように準備を整えています。どうか、ライオンのマナーの一つ、途中でぞろぞろ退席されないように、当初から参加計画をよく練っていただいで、多数ご参加下さるよう、よろしくお願い申し上げます。

「行動するライオン」
希望と誇りと信念をもって



Cabinet

ライオンズクラブ国際協会3351C地区

31周年記念アクティビティ報告書

「クリーンピック2005」

～拾います「ゴミ」がなくなる その日まで～

京都市役所周辺を清掃してもらうことで、皆様の美化意識を高めてもらうことを目的とし、今回統一アクティビティとして清掃を開催いたしました。

あいにく天候には恵まれませんでした。午後12時から受付を開始し、総勢約100名で清掃をしました。レオメンバーは朝から小雨のなか準備をしていたのですが、別の行事で欠席予定でした山田ガバナーが様子を見に来られて、応援の言葉を頂きました。

悪天候のため一般参加者は少なかったものの、ライオンズクラブの皆様をはじめ、諸団体の皆様、レオクラブメンバーの知人、レオメンバーで力を合わせて、予定されていた清掃ルートを楽しみながら回ることができたと思います。チラシを見てくれた方々も雨の中を一緒に清掃に励んで下さり、結果としては、ゴミの総重量が38.4kg拾ったタバコの総本数は5,837本という、大きな成果を得ることができました。

市役所前広場では、清掃と並行してレオアピールブスを運営し、各レオクラブの紹介パネルとテレビを使つてのレオ大会映像の配信などを行いました。また、ペットボトルを約150本使つてのクリスマスツリーも設置し、参加者に星型の紙に当日の感想や地球環境に関する思いを書いてもらい、その紙をツリーの飾りとして貼り付けていってもらいました。清掃を終えて市役所に帰ってきたチームは、広場中央に設置された巨大地図のパネルに自分達の清掃ルートや印象に残つたお店などを自由に書き込んでいってもらいました。清掃前の白い地図とは比べものにならない様々な情報が書き込まれ、楽しみながら清掃してもらえたと思います。

今回のアクティビティは、清掃活動という環境保護と同時に、レオのPR活動ができたと感じています。レオのブスをつくりたいPRのティッシュを配布したりと、レオなりの工夫をこらした活動ができました。統一アクティビティを通じて得たものを、これから先に生かして活動していきたいと思えます。

日時：12月4日(日)
場所：京都市役所周辺
参加者：140名
(レオ85人・ライオンズ20人・一般参加者35人)



YEだより 2005年度冬期YE派遣学生歓送会

12月10日(土)

ライオンズクラブ国際協会3351C地区

地区YE委員長L川勝文男のお声掛けで12月10日(土)冬期YE派遣学生野々山翔子・竹下成美、両学生をまねき歓送会を行った。地区ガバナーL山田昌次を始め地区役員、オリエンテーション講師、派遣学生保護者、スポンサークラブ役員も参加して盛大に行いました。ニュージラードへ野々山翔子さん16才と竹下成美さん17才が元気に出発します。

すでに日本へも学生が来日しています。YEは送り迎えに奔走致しております。12月20日は来日学生の歓迎会が、12月26日・27日・28日には複合地区でYE来日学生のキャンプを行います。本日送り出した野々山・竹下両学生は1月10日に帰国します。1月28日に帰国報告会をYEにて行います。まずは元気で帰る事を祈って。

YE副委員長 酒井 宏



新入会員研修会

12月6日(火) リーガロイヤルホテル京都

ライオンズクラブ国際協会3351C地区

12月6日(火)リーガロイヤルホテル京都にて、新入会員186名の研修会を開催いたしました。新入会員の他、クラブ同行者・地区役員・講師の方々を併わせ331名もの参加者が集まりました。

指導力育成委員長・L吉村章(榎原LC)の司会のもと、地区ガバナー・L山田昌次(京都LC)の開会のゴングで始まり、『君が代』と『ライオンズヒム』を斉唱し、ガバナーのご挨拶と講師の方々のお話をいただきました。

講師・PR・情報・IT副委員長L杉山大門(京都NCLC)のお話の中で「自分なりに自分で出来ることとあります。他の人から『ライオンズは羨ましいな』と思われるクラブにしたい」とのことでした。

講師・名誉顧問会議長・前協議会議長L内田清一(京都鴨川LC)は「各クラブ、身の丈にあったアクティビティでよい。全てのクラブ及び全てのメンバーは平等である。数は力なり」とのお話でした。

歌唱指導はL堀部勝也(京都ロイヤルLC)。ピアノ演奏は西村友子様。最後にキャビネット幹事・L山科喜雄(京都LC)にご挨拶いただき、定刻どおり閉会いたしました。

指導力育成副委員長 柄本 正晴(京都西の丘LC)





eye 見えるよこびを…アイバンクへ

アイバンクに あなたの愛を…

物が見え、
普通に生活ができる幸せ

滋賀県女性

今手術1ヶ月が過ぎ、術後ガーゼを外し、すぐ目に飛び込んできた白衣と先生の顔、あの時の嬉しさは忘れられません。

物が見えて、普通に生活ができる幸せを噛みしめています。

発病から2年間、移植を待つ時間の長かったこと、不自由だったこと等々思い出されます。(中略)

今まで控えていたパソコンも始めようと思っています。また、好きな絵も、10月からお友達と絵手紙同好会を立ち上げる予定です。これも皆献眼してくださった方、並びにご家族の皆様、手術をしてくださった先生、お世話をしていただいた看護師の方々のおかげと感謝しています。

ありがとうございます。

(京都府立医科大学病院眼科銀行へ
届けられたお手紙より抜粋)
(理事長 大島 康男)

アイバンク愛の光基金管理会

〒600-8046 京都市下京区御幸町通高辻角 河屋屋倅松庵ビル3階 TEL (075) 361-5736 FAX (075) 361-5935

2.3月

ライオンズクラブ国際協会3351C地区

冬期Y E来日学生歓迎会

12月20日(火)

12月20日(火)、リーガロイヤルホテル京都において、2005年度冬期Y E来日学生歓迎会が開催された。今期は、マレーシア3名(男1・女2)、ニュージランド1名(女)、オーストラリア1名(女)、ペルー1名(女)、シンガポール1名(男)の7名が来日された。この来日学生を受け入れ頂くホストクラブ・ホストファミリーは、京都紫明L C(L山崎)、京都パレスL C(飯田様、杉下様)、京都賀茂L C(L秋山)、宇治L C(L大上)、奈良セントラルL C(L針田、L安若)、京都御室L C(L桑田)、京都京洛L C(L山本)、京都西山L C(京都むらさきL C(L金森夫妻)、大津比叡L C(L杉本、谷本様)で、地区ガバナーL山田、副地区ガバナーL八嶋、キャビネット幹事L山科、同会計L村上の出席のもと、Y E委員会の司

会進行で歓迎会が進められた。川勝Y E委員長、山田ガバナーの挨拶、来日学生並びにホストクラブ・ホストファミリーの紹介、来日学生へのプレゼント贈呈、そして来日学生の日本語でのスピーチ等、会も和やかに進み楽しい会食、懇談の後全員で記念写真の撮影で歓迎会を終了した。今期は、この後26日、28日の2泊3日で3351C複合地区Y E冬期来日学生合同キャンプが予定されており来日学生はこのキャンプを楽しみに散会した。



ライオンズクラブ国際協会3351C地区

3351C複合地区・2005年度Y E冬期来日学生合同キャンプ

暮れも押し詰まった12月26日(月)～28日(水)に、2泊3日の日程で3351C複合地区Y E委員会による、2005年度Y E冬期来日学生合同キャンプが開催された。3351C複合地区合同でのキャンプは初めてではないかとの事。それも今回は、私共3351C地区Y E委員会が主管する事となった。参加者は、来日学生43名(男11・女32)、派遣学生OB生12名(男2・女10)それに複合、各地区のY E委員20名余の70名余。

1日目(26日)午前10時半、京都駅八条口集合。貸切バス2台に分乗し一路奈良へ。旅館大文字での昼食後、東大寺大仏殿を拝観。五班に分れてのグループ行動をとるもの、各々の写真撮影に時間がかかり、予定時間が大きく狂う。次に西大寺にて大茶盛を頂き、1日目の見学予定を終え京都・三木半旅館へ。到着後早速歓迎会。3351C地区ガバナーL山田昌次、3351C複合地区Y E委員長L重松良次に各々歓迎の挨拶を頂き、地区役員、派遣学生OB生、来日学生の紹介後、会食、懇談に移った。途中、京都紫明L Cマジック同好会のメンバーによるマジックショーを楽しみ、その後OB生による「マッケンサンバ」で大盛り上がり。続いてビンゴ大会で賞品を頂戴し盛會裡に1日目を終了。

2日目(27日)、午前8時半、滋賀県・信楽陶芸村へ出発。陶芸の説明を受けた後、早速たぬきの置物の製作。土をこね、型に入れて形を整える作業を楽しみながらも真剣に取り組んでいた。完成品は、1～2ヶ月後に発送予定。昼食後は、同所にてOB生と来日

学生皆でグループ対抗のゲームを楽しみ、2日目の宿泊地、大原へ。大原は、みぞれ模様の天候で厳しい寒さ。人員の関係上、大原の里と大原山荘の2軒に分宿。

3日目(28日)、昨夜来の雪で一面銀世界。時間を変更し、9時半出発。金閣寺へ。市街地へ入ると雪景色は一変し何も無し。金色に輝く建物に驚きの声。金閣寺を後に昼食会場の京都ロイヤルホテルへ。3351C複合地区Y E委員長のL重松良次より今回のキャンプが無事に盛會に終了出来た事に感謝の挨拶があり、キャンプ最後の食事を楽しんだ。最後に清水寺へ。拝観よりも参道両脇の土産物店の方が興味がある様で、買物も十分楽しんだ後午後3時半京都駅へ。

わずか3日間のキャンプであったが、無事に終了出来た事、来日学生も大変喜んでくれた事等ご尽力いただいた関係各位に感謝し散会となった。





ニューイヤーズパーティー報告書

日時 2006年1月5日(木)
場所 ニュー京都ホテル 2F 祇園の間

ライオンズクラブ国際協会3351C地区

目的・地区行事を通して自クラブだけでなく他クラブとの交流を持つ。
・YE生と交際交流を図ることによって、国際交流というものを身近に感じ、様々な世界文化に親しむ。

参加人数
YE生 4人・ホストファミリー 17人・ライオンズ 10人
レオ 50人・来賓 1人・計 82人

今年、YE生に日本との文化の違いを体験してもらいましたが、レオのメンバーも改めて日本の文化を見つめることができたと思います。そしてYE生と同じ時を過ごすことで、帰り際に一緒に写真を撮るなど交流できたと思います。

今回のニューイヤーズパーティーは今までにない初めての取り組みでもあるので、YE生に日本のお正月を体験できるような内容にしました。開会してレオ地区会長挨拶やライオンズの方の来賓挨拶の後に、日本語でのYE生の自己紹介。そして乾杯の後に実際にYE生にお餅つきを体験して頂きました。レオ地区役員を中心に杵と石臼を用いて僅かな回数の中でしたが力強くお餅を搗いてくれました。その後、会食の途中に余興と致しまして、西部委員会を中心に大きな鶴の製作の巨匠から披露し、引き続きアトラクションの福笑いをしました。福笑いは2分以内に4つの顔在完成させるのですが色々な顔が出来上がりました。全体的には司会を日本語・英語の同時司会や参加者一人一人にしおりがあり、日本語と英語で書かれた挨拶とお正月などの説明で、YE生にも分かりやすく参加しやすい工夫などもしました。

年明けの仕事初めでもあり、寒波の影響で気温が低く雪がちらつく中でしたが、YE生4名・ホストファミリー17名を含め、総勢82名で開始いたしました。残念ながら当日参加出来なくなったYE生の方もいらして残念でした。



帰国報告会

野々山翔子さん、竹下成美さん
元気でYE生帰国

1月28日(土)

地区YE委員会は委員長L川勝文男を中心に1月28日冬期YE学生2人と多数の出席者を招き、京都リーガロイヤルH堀川の部屋を借り切りかくも盛大にとり行った。ガバナ、副地区ガバナ、キャビネット幹事、オリエンテーション講師、保護者、スポンサークラブ等の出席を得た。YE生(ユース・エクスチェンジ)は交換学生は同志社ハイスクール野々山翔子さん、桃山ハイスクール竹下成美さんで、どちらもニュージーランドの大牧場経営のライオン家で22日間の親善大使の大役を無事勤めました。スライドによって生活ぶりを紹介していただきました。大きな使命感と期待感をもって送り出しましたが、期待通り人間的にひとまわり大きくなり自信がついたと思う。これからの長い人生に少しでも役立てて下さい。YE委員会としてもお世話のしがいがありました。誇りをもてます、とYE委員の総評に続き、YE副委員長L多田隆男の閉会の挨拶で締めくくりました。

YE副委員長 酒井 宏



ライオンズクラブ国際協会3351C地区

京都洛陽ライオンズクラブ

クラブだより

第28回洛陽文化講座 第三講(通算109講)ご案内

当クラブの主要継続事業「洛陽文化講座」の第三講を下記により開催いたします。お誘い合わせ多数ご聴講ください。

【第28回総合テーマ】

「私達の環境を考える」《第三講》(通算109講)

日時 平成18年3月11日(土)午後2時~4時

場所 京都商工会議所 3階 講堂

講師 中尾 正義 先生 (総合地球環境学研究所 教授)

テーマ 「環境問題としての水危機」
—シルクロード・レポート—

〈主 催〉京都洛陽ライオンズクラブ

〈後 援〉京都府・京都市・京都商工会議所・京都新聞社・KBS京都

〈入場無料〉





クラブだより

京都嵯峨野ライオンズクラブ

みちのくアクトの旅

10月8日(土)

10月8日に仙台で「第44回東洋・東南アジアフォーラム」があった。7日早朝新幹線で竹原会長、奥団長以下総勢14名一路仙台へ向かった。

平泉・中尊寺に参り、藤原氏の栄華と悲運の武将源義経の生涯を偲び、初日は、そこそこに湯けむり立ち昇る鳴子温泉の湯に入り疲れを癒した。

2日目は、秋雨のなかタイムミングよく吹き上げる鬼首かんけつ泉をみて、いよいよフォーラムの会場グランデイ21へ直行した。中国や韓国のメンバーに混じって京都洛西のみなさんの顔もあった。

しばらく大会場に入り十分雰囲気味わった後、後ろ髪をひかれる思いで会場を後にした。

L小野寺剛の友人浅野さんの先導で青葉城に立ち寄り、もう一つの楽しみである空手の殿堂「修空館道場」へ秋北バスを走らせた。

それは、小野寺剛名誉会長率いる小野寺脩館長が指導されている神聖な空手の道場である。われらのメンバーのひとり大徳寺黄梅院住職小林太玄師の揮毫による表札、道訓が掲げられなお一層の格式が漂う。感謝状で埋め尽くされ、気力根源「氣不動尊」の鎮座する厳肅な修行の場である。

200人以上を擁する、お弟子さんである子どもたちの活気・礼儀・作法を見て教わるが多かった。この子達を見て将来彼らは必ずや立派に成長されると確信した。模範演技の後、拍手に包まれて竹原会長・奥団長から館長に「青少年育成アクト」として金一封が贈られた。

L小野寺の生家であることから、ご一家の大歓迎を受けて、心づくしの「ずんだ餅・雑煮餅・ぜんざい」をご馳走になった。神式づくりの道場と、寺院の建築様式の母屋の影を映して西の空は、いつしか帯状の夕焼けで赤く染めていた。

最終日は、瑞巖寺に参り、日本三景の一つ松島の箱庭のような風景をみて帰路についた。

今西 衛 記す



綴喜ライオンズクラブ

自治と平和の戦い「山城国一揆」ビデオ映画制作

今から約500年前、応仁の乱の末期、南山城地方で起きた「山城国一揆」は自治と平和の戦いであった。一過性の土一揆ではない。国人とよばれる在地領主と民衆が立ち上がり、田畑を荒らされ戦場と化した南山城から支配者畠山氏を撤退させ、自ら掟法をつくって自治を確立した史上希有な出来事である。

綴喜ライオンズクラブはCN40周年を記念して、この誇るべき埋もれた郷土の歴史に光をあて、次代を担う子ども達に誇りと勇氣・郷土愛を育むことを願うビデオ映画製作に取り組んだ。

構想3年。制作委員会にはNHKからも参加を頂いた資料、遺跡の少ないのが悩みの種。原作者は宇治在住の東義久氏。「小説山城国一揆」一絵がたり山城国一揆がベースとなった。脚本・監督は前橋吾朗氏。NHKなどでドラマをみてがけてきた人で、現地を歩き自らの足と目で地域の文化遺産や史跡を頭にたたき込み、イメージをつくっていった熱心さには敬服する。監修は「山城国一揆」研究者の第一人者中津川敬朗氏。

出演者はボランティア公募と決まった。3人の子どもと案内役の尼僧、国人、民衆役等である。来るかなと心配

配したのは杞憂に過ぎず、応募者多数でオーディションにより出演者を決定。

撮影は夏休みに入って、何日間かのリハーサルを経て克蘭クイン。今年はこのほか暑い夏であったが、猛暑のなかを主演者、スタッフが一体となって実によく頑張った。とくに主演の子どもの前向きな姿勢、頑張りやまさに一陣の涼風であった。また、お地藏さんの化身で子ども達を導く役の尼僧が小学校の先生だったのは天佑といえる。

試写会は10月15日。チャーターナイト40周年記念式典のオープニングセレモニーとして、山田ガバナールはじめ関係者列席の場で行われた。完成したビデオ・DVD400本の贈呈先は舞台となった南山城一円の子稚園、小学校、中学校、高校、大学、図書館などの社会教育施設、バス会社等々である。

CN40周年実行委員長 牧草 弘師



クラブだより

京都朱雀ライオンズクラブ

CN25周年記念式典

10月26日(水)



2005年10月26日京都全日空ホテルにおいて、335-C地区ガバナールを始め多数の地区役員の皆様、1R〜4R会長幹事の皆様、姉妹提携クラブ秋田千秋ライオンズクラブの皆様並びに、ブラザークラブの方々300名のご臨席を賜り盛大にCN25周年記念式典を挙げる事が出来、誠に有り難うございました。

当日は、京都府出納長並びに京都市副市長、地区ガバナール山田昌次よりご祝辞を賜り、スポンサークラブ、ブラザークラブより記念品の拝受、CN25周年記念アクトイベティの発表「西陣織小学生の体験講座、養護老人ホームに介護車を「台寄贈」等の式典を滞りなく、また厳肅に挙行致しました。続く祝宴では、京都の伝統を受け継ぐ上七軒の芸妓による祝舞「春日三番叟」を初めにささやかではあります、心温まる宴を催す事が出来、お集まりの皆様との友愛親睦を図ることが出来ました。顧みますれば1980年3月15日に城陽ライオンズクラブのご尽力により上京区の西陣会館において結成され、10月26日に京都国際会館にて認証状伝達を受け、会員相互に奉仕活動を誓い合って早25年の歳月が経過致しました。これを期に、地域のお役に立つ事業を重ね京都朱雀ライオンズクラブの存在価値を高める様努力して参りますので、今後とも一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

PR委員長 水田 俊昭



京都醍醐ライオンズクラブ

クラブだより

「空き缶回収リサイクル」 アクティビティ

10月30日(日)

去る10月30日(日)前日の雨がうその様な秋晴れの日曜日に、「空き缶回収リサイクル」アクティビティを、多くのメンバーと京都環境事業協同組合青年部20余名が10数台のトラックと共に協力して下さり実施出来ました。

このアクティビティは、昨年まで京都山階ライオンズクラブが継続アクティビティとして13回を重ねていたものを、今期我がクラブが引き継ぎました。地域の小・中学校及び各団体へ依頼し、京都環境事業協同組合の協力を得て、今回は、醍醐小学校の中庭を拝借して実施しました。

P.T.A.の役員や先生方が、早朝から準備して下さったビニール袋いっぱいアルミ缶やスチール缶を仕事用トラックや自家用車に積んで、時には何往復もしながら運んで来られました。

空き缶回収のトラックもあつという間にいっぱいになり、ピストン輸送しました。

ある中学校は、生徒達が集めた空き缶を買取ってお渡しした金銭を、盲導犬協会へ寄付すると伺いました。

他の学校でも、そうしてアクティビティの輪が広がっていくことを祈りながら、参加したメンバー全員、素晴らしいアクティビティが出来たと思ひ、次年度も継続して実施しようと思つています。

第三副会長 八木 光次
PR委員長 小山 好弘



栗東ライオンズクラブ

クラブだより

「健康増進にエアロビクス」例会

11月8日(火)



館内見学(スパゾーン)



マシンジム

11月第1例会(11月8日火曜日)に会員の健康増進にとメンバーのスイミング・スポーツクラブ「ラック栗東」にてエアロビクスをしました。解散後各自マシンジム、プール、スパゾーンで汗を流しました。

京都賀茂ライオンズクラブ

クラブだより

第8回手話劇コンクール 京都大会開催

10月30日(日)



去る10月30日(日)、我が京都賀茂ライオンズクラブのメインアクトである手話劇コンクール京都大会を、京都会館第二ホールで開催させていただきました。

継続事業として8回目の開催となりましたが、手話劇を通じて聴覚障害者と健聴者の交流と相互理解をより一層広めるために、今回は初めての試みで新聞掲載による出場団体の一般公募を行いました。

当日は、1R2Zゾーン・チェアパーソンL藤木完男のご挨拶に始まり、出場5団体による手話劇が次から次へと繰り広げられ、年々レベルが向上する手話劇を1000名を超える観客のみならずにも大いに楽しんでいただきました。

また今回は審査時間中に、紫野高校チアガールの皆さんに元氣ハツラツなダンス演技を披露してもらい花を添えていただきました。

われわれはこの手話劇コンクールを主催するだけではなく、その中に入り込むことよって本当の相互理解、奉仕活動があると常々考え、出来る限り出場団体へ参加するように心掛けてきましたが、今回はもう一歩踏み込み、我がクラブメンバーと聴覚障害者の方々の合同チーム、シャイニングフレンズを結成し出演を果たしました。確かに苦勞も多かったですが、終わったときには何とも言えぬ充実感と一体感を得ることが出来、何か目に見えない一つの垣根を越え新たな手話劇コンクールの行方が見えてきたように思います。

その後の各団体の打ち上げ反省会にはクラブメンバーもそれぞれ参加させていただき、お互いに親交を才温め、早くも意気込みはすでに第9回大会の熱き始まりを感じました。

PR情報IT委員長 西田 一彦

栗東ライオンズクラブ

クラブだより

ひとり暮らしの高齢者防災訪問 家具類の転倒落下防止器具取付実施

消防署の要請を受け建築技術を持ったメンバー中心に作業にあたる。

11月11日(金)

2005年(平成17年)11月12日 土曜日 消防署(地区)巡回

地区	巡回	巡回	巡回
お年寄り宅に家具転倒防止器具			

東栗東市の湖南広域行政組合南消防署は11日、市内の一人暮らしのお年寄り宅を訪問し、災害に対する備えを確認したり、家具の転倒防止器具を取り付けた。

同署職員や市消防団員、栗東ライオンズクラブのメンバーたちが2班に分かれ、栗東学区のお年寄り8人の自宅を訪れた。お年寄りのごんろりや、暖房器具の使用状況などをチェックし、希望者には、家具にL字形の金具をドリルで取り付けて固定した。

お年寄りたちは「心強く、これで安心できます」と喜んでいました。15日にも実施する。



家具に金具を取り付ける栗東ライオンズクラブのメンバー(栗東市高野)



京都平安ライオンズクラブ (クラブだより)

3R1Z親善チャリティゴルフ大会

11月18日(金)

国際協会335-C地区3R1Z親善チャリティゴルフ大会は、去る11月18日(金)大津市瀬田ゴルフクラブ、東コースに於いて、OUT、INに分れ午前9時10分リジョン・フェアバンソン・小林健士、ゾーン・フェアバンソン・三輪成保による始球式からはじまり、好天の秋空のなか5クラブ51名が参加され熱戦の火ぶたを切りました。団体戦は京都平安ライオンズクラブが優勝、個人戦では京都橋ライオンズクラブの滝岡義雄が優勝の榮譽に輝かれました。表彰式及懇親会は、午後6時30分より京都国際ホテルに於て行われ、表彰式に続きチャリティによる獲得資金の使途は、ゾーン・フェアバンソン他実行委員会のメンバーにより厳選され、有意義なアクティビティに使われることを参加者一同満場一致で決定されました。

また、会場での雰囲気も盛り上がりながらかな中に他クラブとの交流も図れ、有意義な楽しい一日を過ごすことができ、午後8時30分散会致しました。

広報委員長 元木 茂



優勝	京都平安LC	360.0点
2位	京都橋LC	366.4点
3位	京都北LC	372.8点
4位	京都北LC	372.8点
5位	京都中央LC	465.0点
☆	チャリティ	110,070円

宇治ライオンズクラブ (クラブだより)

1000回記念例会

11月16日(水)

11月16日に宇治ライオンズクラブは、結成から千回目の例会を迎えました。42年の歳月が経過した間、地域の皆様の大なご支援、ご協力を賜り地域の皆様方とともに、明るい、豊かな地域づくりに努めてまいりました。「奉仕と友情」を掲げて歩んできた宇治ライオンズクラブのこの記念すべき日に、宇治地域の皆様を対象に、気鋭のスポーツ医学者京都大学の超人気教授、森谷敏夫氏をお招きし「一に健康、二に健康、生涯現役」をテーマにもおもしろ健康講演会を、日頃の感謝の意を表して地域の皆様をお招きし、開放された講演会を開催することができました。当日は門奈RC、金井ZCをはじめ4R3Z内の会長、幹事、スポンサークラブであります京都平安LCの会長、幹事また姉妹クラブの人吉LCの多くの皆様にご出席されましたことに感謝いたします。

講演会場は京都醍醐プラザホテル2階会場で、480席を設けました。一般聴衆者の参加人数が多く、立ち見席がでる様子でしたので我々宇治クラブメンバー席は一般の皆様にお譲りするほどの盛況でした。おもしろ健康講座の終了後、午後5時より千回例会が開催され、和やかな例会のひとつを満喫させていただきました。遠路ご参加いただいた熊本県の人吉LCの皆様、地区役員の皆様、Z内会長、幹事の皆様、スポンサークラブの京都平安LC会長、幹事の皆様に感謝いたします。千回例会を機に地域に根ざした運動と活動をこれからも進めたいと考えます。

PR委員会



京都華頂ライオンズクラブ (クラブだより)

介護老人福祉施設「つきかげ苑」慰問ACT

11月8日(火)



「本当の幸せとは他人の幸を願う心である」、こんな言葉を聞いた事がある。ライオンズクラブのボランティアを通じて、他人の幸を願うのは当然の事であろう。介護を要するお年寄りに少しでも喜んでもらえる事が出来れば、こんな嬉しいことはない。私達京都華頂LCは、当クラブメンバー小細田の紹介で前年度、介護老人福祉施設「つきかげ苑」に慰問アクティビティを行ったが、入居中のお年寄りに大変好評だったので、本年も引き続き訪問することにした。

伊藤会長他集まったメンバーは15名。普段家庭では奥さん任せのメンバーが殆どだと思われるが、それぞれが持ち場、持ち場に分かれて、各分担をテキパキとこなしていた。蕎麦打ちの実演では入居中の方の内、2、3名が実演に挑戦されていたが本当に楽しそう、早速お昼の食事に美味しそうに食べられていたのが印象に残る。

嬉しそうな笑顔と賑やかな会話。本当に良い一時を過ごすことが出来た。立場を変えて、若し自分が介護される身であつたらと思うと、良い経験となり本当に良かったと喜んでいる。伊藤会長も「お天気にも恵まれたし、又入居中の皆さんは厳しい戦中、戦後を頑張つて来られ、今日の日本の繁栄を築き上げて来られたので、この催しが皆さんの生活の楽しみの一つになるのであれば、今後も実施していきたい」と言っておられた。

つきかげ苑は御所の東側にあり、鉄筋コンクリート造りの立派な施設で、70の個室があり、全室満室のよう、結構恵まれた方達と思われるが、京都にはもっとも恵まれない方が色々な施設に入居されているのだらう事に気づかねばならぬと思う。

PR委員長 中井 美治

彦根みずほライオンズクラブ (クラブだより)

早川一光先生特別講演会

11月26日(土)



去る11月26日(土)みずほ文化センターで、総合人間研究所早川一光先生を招いて特別講演会を開催しました。

早川先生のお話は毎回好評で、今回2回目の招聘となりました。約450名の市民が聴講され、ユーモアをまじえ積極的に明るく生きる力を与えてもらえる先生のお話、会場は笑いに包まれました。

高齢化時代に入った現在、非常に参考になる話の内容で、来聴者は元気をもらって帰途につかれました。

広報委員長 木沢 晃三

おもしろ健康講演会

テーマ 1に健康、2に健康、生涯現役『人は必ず太る、しかし必ずやせられる』

講師 森谷 敏夫 先生(京都大学大学院 人間・環境学研究科教授、学術博士)

プロフィール:1950年、兵庫県生まれ。南カリフォルニア大学大学院博士課程を修了。テキサス大学、テキサス農工大学大学院助教授、カロリンス医学研究所客員研究員(スウェーデン政府給費留学)、モンタナ大学生命科学部客員教授などを経て、1992年、京都大学大学院人間・環境学研究科助教授、2000年、同教授、現在に至る。専門は、応用生理学とスポーツ医学。著書に『人は必ず太る、しかし必ずやせられる』『からだど心の健康づくり』他。50歳を過ぎても20代の肉体を誇る偉丈夫で、明朗快活なキャラクターの講義には京都大学の女子学生が大挙して受講することで有名。



香芝ライオンズクラブ

クラブだより

ハーベストの丘へのご招待 (CN10周年記念アクティビティ)

12月2日(金) ハーベストの丘



12月2日やや肌寒い曇天の朝、近鉄下田駅に集合した一行99名は観光バス3台に分乗して、一路堺市の南に位置する第三セクター運営のハーベストの丘へ向かいました。この活動は私たち香芝ライオンズクラブ恒例の招待事業で、香芝市内の身体障害者39名と介添を含め40名の方々が参加して下さいました。現地に到着して揃って乗車バスごとに記念撮影を行って、広いバーベキューハウスで一同はわいわいと楽しく焼き肉料理に舌つづみを打ちました。昼食後は動物と戯れたり、乗り物に乗ったり、辺りを散策したりで、それぞれ思い思いのところで楽しく時間を過ごしました。

午前10時に出発して午後4時頃に香芝に戻ってくるまで、車中や現地だけが人や体調を崩した方もなく和気あいあいと楽しんでいただいたことが、何よりのいい思い出となりました。

香芝ライオンズクラブは今年結成10周年を迎えました。この記念すべき時を迎えるにあたり、地域社会の皆様方へのような奉仕活動をしたらいかと、メンバー全員でいろいろと案を出しあつて記念事業の特別奉仕活動を計画し、今回のハーベストの丘への招待事業もその一環として計画されたものであります。計画・実行にあたりましては、当クラブの地域教育・社会福祉の両委員会が担当していろいろと準備を重ねて参りました。今回の日帰りツアーにはクラブからも23名のメンバーが参加して招待者の皆様とのふれあいを通じて楽しい一日を過ごすことが出来ました。

私たち香芝ライオンズクラブはCN10周年を機にこれからもさらに地域の皆様方に喜んでいただける奉仕活動を続けて参りたいと思っております。

会長 平越 國和

京都洛南ライオンズクラブ

クラブだより

第3回 “Joint S&E Forum” 開催



開催以来、参加各高等学校始め教育委員会からも高い評価を得ており、何よりも参加した高校生が「参加して良かった、有意義な一日であった。」と評価をしていくことが大きな励みとなっている。

今年度も開催にあたり、1.R.R.C.L鶴田利雄、1.R.I.Z.Z.C.L土屋善弘、そして青少年指導・ライオンズクエスト委員長大岩英雄のご臨席を賜り、当クラブメンバーと共に高校生と語らいの場にもご参加頂き、誠に意義有るアクティビティとなった。

事業委員会



未来を託す青少年に係わる事業は、ライオンズの最大のテーマである。地区青少年指導・ライオンズクエスト委員会の主旨に添い、当クラブでも結成以来、青少年健全育成を重要アクティビティの一つとして取り組んでいる。今年度で3回目となるこのフォーラムは、これから進学、就職をする高校生を対象に開催している。メンバーの講演、高校生からは日頃の勉強の成果発表。そして食事を共にしながら、企業経営者であるメンバーと話をすることで、人生に対して様々な示唆を受け、将来の指針となればと考えている。

京都シニアライオンズクラブ

クラブだより

高瀬川で友禅流し

11月9日(水)~14日(月)



10月の中学校の文化祭で全作品を校庭一杯に展示、11月9日~14日には、高瀬川で川の清掃後、「友禅流し」を公開。京都シニアライオンズクラブは、これら一連の活動の支援に対して12月1日、京都市教育委員会より感謝状を例会の席でいただきました。

第二副会長 大田垣 義夫

中学生に、京都の伝統産業の一つ、友禅染めを体験してもらおう取り組みが、下京区の鴨川沿いの中学校(尚徳・皆山)と近辺の小学校で行われ、京都シニアライオンズクラブ(阪上彰三郎会長)は、その活動を支援すると共に、メンバーも活動に参加しました。

夏休みに中学生の代表が精華大学テキスタイルデザイン科で友禅染の技法を学習し、2学期に全生徒が3皿の白生地に下絵を描き、糊を付け、染め、洗う作業をし、作品が出来てから近隣の小学校の高学年に「技術指導」をしに行きました。



中学校の文化祭で校庭に展示された友禅染作品

栗東ライオンズクラブ

クラブだより

「桜の森参画事業」例会

12月4日(日)

12月第1例会(12月4日(日))に栗東市の桜の森参画事業に協賛して金勝山に各メンバーのプレートをつけ、桜の木約100本を植樹しました。

当日は雪まじりの寒い日で斜面のぬかるみに足を取られながらも、最後は心地よい汗の出る、20年後に残る作業となりました。



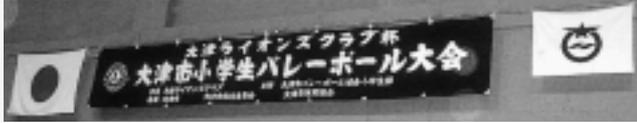


大津ライオンズクラブ

クラブだより

大津ライオンズクラブ杯 第18回 大津市小学生バレーボール大会

12月4日(日)、11日(日)



大津市小学生バレーボール大会が4日、市内の皇子が丘公園体育館などで始まった。市内の男女51チームが、力強いスパイクを連発するなど熱戦を繰り広げた。市バレーボール協会と大津ライオンズクラブとの共催で、今年で18回目を数える。一人でも多くの児童が参加できるように、通常ルールの1部と、6人中に4人以上を4年生以下で編成する2部に分け、毎年スポーツ少年団などから参加を募っている。

この日、同体育館で開会式が開かれた後、早速、唐崎小や下阪本小など5会場に分かれ、予選リーグが行われた。選手たちは、11日に瀬田公園体育館などで行われる決勝トーナメントへの進出に向け、仲間と元気な声を掛け合いながら、粘り強くボールをつなぎ、真剣なプレーを見せていた。



大津比叡ライオンズクラブ

クラブだより

YE生ソフィー(オーストラリア) 11月16日(水) 目片 信・大津市長を表敬訪問



2005年度冬期YE来日学生のホストクラブを引き受けさせていただきました大津比叡ライオンズクラブが、オーストラリアよりYE学生 Miss SOPHIE CAHILL (17才) を2005年12月3日よりお預かりしました。

12月8日(木)13時より大津市長・目片 信様を表敬訪問して、市長より記念品が贈呈されました。

又、12月8日(木)18時30分より大津プリンスホテルに於て、大津比叡ライオンズクラブの歓迎例会が開催され、第1副会長L北岸秀規が記念品を、会計L青山三四郎が花束を贈呈しました。例会には、ホストファミリーの12月4日から前半の当番L杉本御夫妻と後半の2006年12月13日まで当番のL谷本勇とご子息夫妻も同席して、楽しい例会となりました。

会長 小川 幸彦
広報委員長 谷本 勇



京都西ライオンズクラブ

クラブだより

「外国人による日本語弁論大会」

12月4日(日)



2005年12月4日(日)京都市国際交流館にて、第19回「外国人による日本語弁論大会」が、主催者であります京都市、(財)京都市国際交流協会、(財)京都国際文化協会と私ども京都西ライオンズクラブ及び、各後援団体各位のご協力をいただき成功裏に終えることが出来、厚くお礼申し上げます。

予備審査を通過し本選に進まれた12名の皆さんは、その弁論の着眼点、文章の構成そして日本語での表現力において、甲乙付けがたく、素晴らしいものでした。「日本での経験を生かすために」のテーマの下、留学に潜む誘惑やリスク、仕事に対する考え方の違い、同じ高齢化社会でも母国と日本とのあり方の違い、日本語を面白い解釈でユーモアのある話をされた方と、スピーチの内容はそれぞれ異なりますが、その根底にあるのは「人の心つながり」です。心と心を通わせるにはコミュニケーションが必要です。その手段としての言語、それも母国語でない言語で意思の疎通を図れるようになるまでには、大変な努力を要することでしょう。この弁論大会が、日本へ来て日本語を習得している方たちが、日本の文化や社会を更に良く理解していただける一助となればと考えております。



京都うずら野ライオンズクラブ

クラブだより

ももやま児童館訪問

12月13日(火)



社会福祉法人健光園のももやま児童館(伏見区桃山町立売1の6)のXマス親子大会へ訪問してXマスデコレーションケーキを3個寄贈して親子のみなさんを慰問しました。なんととっても「みどりのサンタクロース」の衣装が大評判でした。「山や川、森や草木を大切にしましょう」とお話をし、環境問題の大切な事を児童の間に物のお話しました。有意義な一日でした。

社会奉仕委員長 花田 好寿
記事作成 春田 栄造





京都チェリーライオンズクラブ

クラブだより

「ヴェインテ」の子ども達とのクリスマスケーキ作り 12月18日(日)



12月18日、母子生活支援施設「ヴェインテ」を訪問し、母子でのクリスマスケーキ作りのお手伝いをしました。

この日は京都市内で初積雪が観測され、少し早いです。クリスマスケーキ作りには、びつたりの日となりました。

それぞれ思い思いのデコレーションケーキが出来上がり、品評会をした後、皆でケーキをいただきました。そして、クリスマスソングを合唱したり、ゲームをしたり、またクラブ員がサンタクロースとなつてプレゼントのお菓子を配つたりして、楽しいひと時を過ごしました。

最後に、子供たちから明るい笑顔とともにお礼の言葉をもらい、参加したメンバーも感激し、とても有意義な一日であったと思います。これからも私たちが活動が一人でも多くの家庭を応援できればと願っております。

PR委員 吉村 美代子

彦根ライオンズクラブ

クラブだより

クリスマス会ともちつきなどで交流訪問

12月14日(水)



彦根ライオンズクラブの会員が、12月14日(水)に彦根市賀田山町の授産施設「たんぼ作業所」を訪問し施設利用者ともちつき大会とクリスマス会で交流した。

もちつきでは、会員に続いて利用者も「よしよー」という掛け声とともに勢いよく杵を振った。つきあがったもちちは、大根おろしやきな粉にまぶしたほか、ぜんざいにして味わった。

彦根ライオンズクラブの中西会長は、サンタクロースに扮して登場。プレゼントとしてマフラーを手渡された利用者たちは大喜びで、早速身にまとうていた。

彦根ライオンズクラブの施設訪問は毎年開催のたんぼまつり今年9月4日に開催の後援につづいての恒例の訪問で、もちつきとクリスマス会は、2000年に始まり、今回で6年目、利用者たちは年末恒例の行事として楽しみにしている。



京都ロイヤルライオンズクラブ

元気で・明るく・楽しく《ふれあい突撃隊》

12月17日(土)

クラブだより



青少年の育成をはかるために、児童養護施設、社会福祉法人施設等を積極的に訪問し、施設の子供たちとゲーム等を通じて直接「ふれあい」、我々の活動をより深く理解してもらうために、平成17年度「ふれあい突撃隊」が結成されました。

当クラブが誇る精鋭7名の先発隊・第1陣(隊長 須山)は、平成17年12月17日(土)午前10時～午後1時、京都市西京区川島にある母子生活支援施設「かつらん幼児園」の「クリスマス会」に招かれました。当日は、早朝から幼児32名・保護者22名・職員7名の熱烈なる歓迎を受けました。当クラブからは、サンタ2名・トナカイ2名が、また園からは、サンタ1名・トナカイ1名の豪華キャストが、各自の特技を生かして、プロ顔負けの「手作りの紙芝居」を披露する者、「風船でいろいろな動物の作り方」を指導する者、昔懐かしい「とんとん相撲」で保護者や幼児と共に興じる者等、2時間があつたという間に過ぎてしまいました。楽しい昼食時には、「おにぎり弁当」に加えて、当クラブの「豚汁」が振舞われ、おいしいと、お代わりする者が続出しました。幼児が待ちに待ったクリスマスプレゼントの時間には「カルタ」「羽子板」「ゲーム機」「カイト」等がサンタさんから配られ、幼児の喜びは最高潮に達しました。最後に幼児全員で作った手形の寄せ書きに「ありがとうございました」「来年もまた来て下さい」と書かれた立派な礼状を受け取りました。

幼児の真剣な眼差しをみていると「ふれあい突撃隊」の訪問が、幼児に大きな希望と夢を与え、大成功であったと確信した次第です。

なお、第2陣(隊長 奥村)は、平成17年12月19日(月)午後4時30分～午後6時「お楽しみ忘年会」として、京都市西京区榎原にある児童養護施設「積慶園」に招かれました。第3陣(隊長 馬場)は、平成17年12月22日(木)午後2時30分～午後4時「クリスマス会」として、京都市山科区大塚にある母子生活支援施設「福岡」に招かれる予定でしたが、当日、京都市内積雪10cmのため急遽中止となりました。(幼児には、残念ながらクリスマスプレゼントの贈呈のみとなりました)

PR副委員長 L吉岡久雄

京都シニアライオンズクラブ

クラブだより

こどもみらい館に木製の時計を贈る

12月19日(月)

京都シニアライオンズクラブでは、本年5月5日の定例例会に、子どもの日にちなんで、青少年理解活動の一環として、京都市子育て支援総合センター「こどもみらい館」を見学致しました。

その直後もあつて12月19日(月)、「こどもみらい館」3階図書館の「はだしのコーナー」にかわいい動物の木彫り人形をあしらった時計を贈呈致しました。このコーナーは床暖房で、子どもたちが靴を脱いで自由に読書などを楽しめる広場です。

1階ロビーで「こどもみらい館」浅野明美館長から、榎本京都市長名の感謝状を本クラブ阪上彰三郎会長にいただきました。

除幕式の後、「はだしのコーナー」に時計を設置、22日からのクリスマス行事などに役立てて頂けるものと思っております。

第二副会長 大田垣 義夫



1階ロビーで除幕式に参加した子どもたちと共に記念撮影



大和郡山ライオンズクラブ

クラブだより

CN40周年記念アクト 風力発電機の贈呈式

12月22日(木)



12月22日、市立少年自然の家で、風力発電装置の贈呈式が行われました。この風力発電機は、大和郡山ライオンズクラブ創立40周年記念の一環として大和郡山市へ寄贈したものです。

当日はおりからの強い寒波の影響で、強風と雪というきびしい天候となりましたが、市長、教育長他市関係者、矢田小学校児童4名、多数のクラブメンバーの参加をいただきました。式次第は次の通りです。

- 1.ライオンズクラブ会長挨拶及び目録贈呈
- 2.テープカット
- 3.市長挨拶
- 4.施設見学

なおこの風力発電機の正式名称は「ジャイロミル型風力発電機」といいます。東西南北どの方向の風にも対応できる非常に珍しい羽根の構造になっています。太陽電池パネルと合わせ発電を補助ハイブリッドタイプになっています。

〈発電機の仕様〉
 発電量 最大2500W
 (太陽電池と併せて)
 発電風速 2m/秒〜14m/秒
 大きさ 羽根の直径 3.2メートル
 高さ 6.8メートル

私達は環境を良くしていく事に努力を惜しんではならないと思えますし、自然のエネルギーを上手に利用する事にも関心を払わなければならないと思えます。この施設がこれ等の目的の遂行の一助となれば幸いです。風力発電機の愛称を募集しています！



2.3月

近江守山ライオンズクラブ

クラブだより

「クリスマス例会」、12月22日(木) 「CN40周年周年会長 大西敏弘の退会」



当日は本年最悪の天候でスタートした。前日に雪マークが新聞に載っていて、まあ何とかと思っていたが、朝真っ白の冬景色。幹事山本、計画大会し片岡、ライオンテーマ山宮、TTTのし遠藤とメンバーで対策を練り、バス2台で細かく迎えることに決定。

そして本番、サンタクロースの衣装、プレゼントの準備、ライオンレディーやご家族の迎え、92名の席の決定、料理の品定め(数日前に決行)から、ご満足頂けるゲームや守山市民吹奏楽団の演奏、全てが無事に終わって、こんな状況でよくまあ無事に1人の欠席者もなく、会長として、メンバー、担当委員会(計画)TTT(遠藤、今井、山宮、高橋)に感謝する次第である。そしてレジュメに記載されたい(あえて当事者の気持ちの思い)退会式を行った。表記のCN40周年の大会を挙げてくれたし大西敏弘の事は、現メンバーの記憶にまだ新しい。新築の守山平安女学院大学(現在は立命館高校に売却)のメインホールで、素晴らしい手作りのユニークな記念式典で、さすがし大西と思つたものである。34代小山会長とともに沢山の改革も頂き、近年にはドネーションによる不安定な事業資金を会員拠出金に変更したり、会費を年齢(80歳以上)による切り下げも頂き、近江守山L.C.のこれからの中心に担うべきメンバーであるのに異論はない。私的な退会とのこと、何人もの方々が慰留を試みたがうまくいかず、本日前期最終例会での退会となった。今は最後の日まで出席頂いた好意と、「近江中にも再入会を」の心を込めて、92名全員がし大西のクリスマス例会出席に華をそそくれた。

会長 南井 繁樹



奈良セントラルライオンズクラブ

クラブだより

YE来日学生歓迎、12月21日(水) クリスマス家族例会開催



冬將軍の2度目の到来の寒い夜、2005年12月21日、日航ホテル奈良で来日学生 Jim Sin Hoav の歓迎会及びクリスマス例会を開催しました。

会長挨拶に続きバナー交換後、16才の彼女 Jim は、はつきりした日本語で挨拶してくれました。昼間奈良市長を表敬訪問した時の緊張した表情も薄れ、例会の ANZ Live では出演者の歌に合わせて笑顔で口ずさんでいました。閉会前、みんなで「I'll we meet again」を歌い、ホストファミリーのし針田の家族と仲良く帰りました。年末からは、し安若の家と共々、古都奈良のお正月を味わい、又1月2日には、し安若、針田家族と共に会長宅を訪れ、息子さん達と剣道を嗜むなどして一時を過ごし、すばらしい思い出とともに母国マレーシアに。また奈良に来られることを願いつつ旅立ちました。

幹事 松本 守史

京都むらさきライオンズクラブ

クラブだより

結成38回 1月7日(土) 1月第一例会新春お茶例会



今年の初例会は、平成18年1月7日(土)立礼でお茶例会を行いました。獅子舞も登場し、新春らしさを盛り上げていただきました。



近江守山ライオンズクラブ

クラブだより

第11回守山市民吹奏楽団 定期演奏会

(於) 守山市民ホール 12月25日(日)

1995年に滋賀県、当時7市の最後に誕生した守山市民吹奏楽団も11年目となり、技術力・演出力・音楽芸術性全てに及第点となった。第1幕の音出しから、盛り上がりつつゆく雄大感はおーケストラと見違える風格もあり、支援団体として、親としてこの10年が無駄でなかったと安堵した。団員も当時の倍ほどとなり、音合わせやハーモニカの面で多大の苦労があったらと思うが、本日クリスマス12月25日(このような偶然はなかなかない)の演奏は、第一部(クラシック的な難易なもの)、第二部(ポピュラーな楽しいもの)を通して、一度も後退せず上昇を続ける楽団のリーダーやメンバーの真摯な努力が実を結んだものと思う。会場は1000名ほどの聴衆で惜しみない拍手が鳴り響いて、クリスマスのプレゼントの企画まであり、最高潮の雰囲気であった。

私共の支援の大きな目的、青少年の健全育成にも、音楽や演出、演奏、そして中高校生の吹奏楽員としての受け入れにと大きく貢献してくれている。金銭アクティビティも総会への参加、日常の楽団指名(献血や例会、福祉の場)、定期演奏会へのメンバー家族の参加と、守山市の文化、芸術的向上もあり※(※一面的に否定は出来ない)、そして忘れてはならないのは、顧問として、この10年目を光らせて頂いた、初代遠藤繁雄氏、そして2代目のライオン岸本達也の存在を忘れてはならない。

会長 南井 繁樹



竜王ライオンズクラブ

クラブだより

新年参拝例会

1月10日(火)



新春早々1月10日(火)にクラブ恒例の「新年参拝例会」を開催しました。湖東地方蒲生郡の総社である苗村神社社殿に於いて、この一年のライオンズクラブの益々の発展と、メンバーの無病息災と繁栄を「平らかに安らかに聞くし召せ」と、小野定章司様の祝詞奏上並びに全員による玉串奉奠によりご祈禱して頂きました。

その後、例会場に場を移して年始めの例会を井口敏夫会長新年の挨拶により開会し、例会行事のあとは、田中隆一前会長のウイサーヴで乾杯。新たな年の始めにふさわしい、和やかで活気あふれる楽しい例会となり、終わりに尾川計画大会委員長長の発声による一本締めを行って閉会しました。

PR情報委員 澤井正男

京都市南ライオンズクラブ

クラブだより

スリランカに幼稚園竣工 12月24日(土)

《熱烈歓迎》CN10周年記念事業 2005.1~2006.7



CN10周年記念事業として一昨年(2004年12月)、大津波被害を被ったスリランカへ幼稚園建設のため昨年(2005年)のお正月の2、3日アルプラザ宇治東店の義援金を得て、スリランカ留学生と義援金募集の協力を致しました。

ドネーションの集大成としての幼稚園の建設が多くの地元皆さんの協力を得て、大津波発生から一年に当たる昨年12月24日に現地スリランカで竣工式が開催されました。

京都城南LCを代表し、L松林、L山崎、L堀が出席《熱烈歓迎》を受けました。地域・地元代表者の寺院僧侶及び教育関係者の挨拶の中で、この幼稚園が竣工出来た事の一歩は「ODAやJICAの援助よりもいち早く行動を起こし、スリランカで一番早く復興のモデルに成った事です」と大きく評価され、京都城南LCの取り組みに高く賛同を得た事です。

12月22日早朝から大雪で、空港への交通もままならず、予定のフライトに間に合わず出発が1日遅れ、23

日に京都府山田知事からスリランカ大統領への親書も直接手渡し出来ずに残念でしたが、24日の竣工式には園児をはじめ地域関係者、地元の皆様並びにマスコミ関係者500余名が歓迎式典に集われ喜びを分かち合えました。

今後は幼稚園のみならず地域のコミュニティホールとして多目的に利用し、復興の拠点として機能してくれるれば私達の努力も報われた事と感謝しきりです。

この幼稚園での経験をもとに、将来日本への留学生として勉強しに来てる子供達が一人数でもあればと夢を持ち、楽しみにしたいものです。

「災い転じて福と成す」。今回の事業に多大な貢献を頂いた京大大学院留学生ナワ氏はじめL松林ご夫妻他多くの皆様に厚く御礼申し上げます。

CN10周年記念実行委員長 堀 侑裕



彦根ライオンズクラブ

クラブだより

多賀大社にて新年祝賀例会

1月7日(土)



多賀大社中野幸彦宮司(彦根ライオンズクラブ会長)によるご祈禱をうけるメンバー

新年早々の1月7日(土)、伊邪那岐、伊邪那美の大神をお祀りした延命長寿の神様、多賀大社に於いて彦根ライオンズクラブの益々の発展とメンバーの無病息災を祈念し、またCN45周年事業が成功裡に終了した感謝を込め、多賀大社中野幸彦宮司(彦根ライオンズクラブ会長)の祝詞により、ご祈禱していただきました。

その後、参集殿において新年祝賀例会がメンバーの奥様ご出席のもと行われ、新春にふさわしい、さすがに初例会となりました。





京都シニアライオンズクラブ (クラブだより)

上半期事業報告

① 小学校の教材として
サトウキビ贈呈事業
8月23日(火)京都市立高倉小
学校にサトウキビの実物10本、切片
(約25cm)600本を贈呈。5年生を
中心に全校生徒の教材として活用
して頂きました。

② 中学校を中心とした
友禅染め体験事業の支援
平成19年4月の「下京中学校」
開校に向けて、小・中の交流事業し
て、尚徳・皆山中学校六条院・植柳・
崇仁小学校など鴨川流域の学校の
生徒が京都の伝統産業である友禅



染めの体験学習をした。
8月に中学生生徒代表が京都精
華大学で友禅染め技術を学習。9
月から全校中学生が実習、シニアの
メンバー6名も一緒に活動。その後
中学生が教える形で小学校高学年
児童が作品づくりに取り組み、10
月12日(水)の尚徳中学校文化祭で
全作品を校庭に展示、11月9日か
ら14日まで、高瀬川(五条・高辻間)
で「友禅流し」を
して、一般市民に
公開しました。

シニアライオン
ズクラブでは、白
生地、糊筒など
を提供させて頂き、京都市教育委
員会門川教育長から感謝状をいた
だきました。



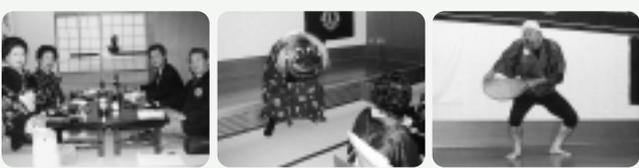
③ 京都市子育て支援総合センター
「こどもみらい館」に
木製時計贈呈事業
12月19日(月)、「こどもみらい館」
3階図書室の一角にある「はだしの
コーナー」に木彫
り動物などをあ
しらった木製時計
を設置させて頂
きました。このコ
ーナーは床暖房
された板間で、子
どもたちが靴を脱いで自由な姿勢
で読書を楽しめる広場です。同日、
1階ロビーで除幕式を行った後、早
速「はだしのコーナー」に設置。浅
野明美館長より榊本頼兼京都市
長の感謝状をいただきました。

会長 阪上 彰三郎
第二副会長 大田垣 義夫



京都チェリーライオンズクラブ (クラブだより)

京都堀川ライオンズクラブ様と 1月21日(土) 京都チェリーライオンズクラブとの新春合同例会



1月21日(土)に京料理の六盛さん
において、スポンサークラブであります堀
川ライオンズクラブさんと、一緒に新
春夜の合同例会が開催されました。
両クラブあわせて約60名の出席で、
堀川ライオンズクラブ陰山会長のご挨拶、
記念日のお祝い、委員会報告などが行
われ例会は終了しました。

祝宴の部では、松井会長のご挨拶、
磯辺前会長の乾杯に始まり、テールツ
イスターさんと計画委員さんとで計画
していただいた八木節と新年にふさわ
しい獅子舞を披露され、また、ビンゴゲ
ームでは数字が出てくるたびに一喜一
憂しながら、楽しいひと時を過ごすこ
とができました。また、食事をしながら
親睦と交流を深めることができました。

第一副会長 山手 妙子

野洲ライオンズクラブ (クラブだより)

NHK「功名が辻」出陣祈願のシーンの 兵主大社で新年祈願例会 1月11日(水)

1月11日、数日前の大雪の残雪の兵主大社境内
で、野洲LC「平成18年新年祈願例会」が冷気身
にしむ厳肅な雰囲気なかで開催された。今年の
NHK大河ドラマ「功名が辻」の信長出陣の祈願の
シーンの撮影現場となった兵主大社は、恵美須まつ
りの提灯が約300個に灯りをまつけて、雪に映える
境内は、とりわけ神々しさが参加者会員を感激さ
せていた。拜殿に参上して、神事、兵主大社宮司の
御威いのあと、祝詞(のりと)奏上、田中清光会長が
代表で玉串奉奠、今年のクラブ発展と会員の健康
と家内安全などを祈願した。

その後、場所を参集殿に移して例会、井口昌宏
宮司からスピーチ。「今年の初詣は20年ぶり参拝者
が長蛇の列で並ばれるという盛況ぶり。8日放映のNHK大河ドラマ「功名
が辻」の信長が桶狭間出陣祈願のシーンが、この兵主大社の拜殿前で
旗さし物の足軽、兵士たちが出陣祈願をしている場面が流れたことなど
や、「水戸黄門」のドラマ撮影の宮参りの撮影など、最近こうしたことでも
利用が多くなった」と話され拍手を浴びていた。

会員一同もこの野洲市内がPRされることに賛意を表していた。

広報委員長 辻 豊次



「功名が辻」の撮影などの話を
される井口兵主大社宮司



宮司のお威いをうける会員

檀原ライオンズクラブ (クラブだより)

八島副地区ガバナーのもと 1月15日(日) 献血キャンペーン成功裡に開催さる

今回はキャンペーンでもあり、その対応として献血協力者並びに関
係者には、食パン(1斤)を提供し、約100名の方々から献血協力を
受けることができました。

今後も献血事業の重要性を認識し、県赤十字血液センターと連
携し、より効果的な献血アクティビティの推進に努めたいと考えてい
ます。

檀原ライオンズクラブのアクティビティとして重要な位置の献血事業は、
多くの協力者を得て推進して参りました。特に冬場(1月)は、血液が不足
をきたし、厳しい状況にあります。地区ガバナーからの強い要請と相俟つて、
保健委員会の本年度事業として計画致しております。

献血キャンペーンを去る1月15日(日)、(株)ダイヤモンドシテイ(檀原市曲
川町)に於いて、盛大に開催致しました。

当日は、(株)ダイヤモンドシテイの全面的な
協力と日赤奉仕団(10名の呼び込みの参加の
協力も頂き、クラブより八島副ガバナー、櫻井
キヤビネット運営委員、森本全会長、菅生幹事、
今中第三副会長(保健委員会担当)並びに保
健委員、クラブメンバー、県担当職員、県血液セ
ンターの多くの協力を得て、実施致しました。

日赤奉仕団の皆さんと
献血受付風景

菅生LC幹事 八島副地区ガバナー 吉村指導力育成委員長
前田委員長 森本LC会長 櫻井キヤビネット運営委員

保健委員長 前田 郁男



菅生LC幹事 八島副地区ガバナー 吉村指導力育成委員長
前田委員長 森本LC会長 櫻井キヤビネット運営委員



野洲ライオンズクラブ

クラブだより

野洲市地域版「ISOづくり」を家庭版で温暖化防止を



地球温暖化防止に各家庭版「地域ISO運動を」と遠藤由隆専門員が熱弁

世界的環境問題の中で、地球温暖化の主な原因であるCO₂(二酸化炭素)を減らすことが大きな課題となっており、「京都議定書」で世界の取り組みがなされている。第590回例会では「地域でもISOの取り組みを」を学習するため、野洲市政策推進課・遠藤由隆専門員を招き、地球温暖化を防ぐため、その主原因であるエネルギー問題を中心に、自然エネルギーの普及や省エネ活動の学習を行った。

地球環境を重視した、パラタイムシフト方式で企業がステークホルダー(買う人や売る人ら全体)に対して求められるものが多いとして、事業として、自然エネルギーの普及(里山の保全・間伐材のチップ化)、バイオマスエネルギーの活用を中心に、重油燃料の節減など。省エネルギーの推進、地産地消の推進などを取り上げた。

またCSR(企業の社会的責任)をはかっている。温暖化防止に、今後の目標数値として6%(1990年)削減から8%増加しており、14%となる。野洲市地域版ISO運動を展開していきたいので協力してほしいと結ばれた。

企業だけでなく各家庭でもISOづくりを考えたいものである。

広報委員長 辻 豊次

京都むらさきライオンズクラブ

クラブだより

~京都の美しい町並みを保存するために~ 「京町家まちづくりファンド」へ現金アクト



平成17年に「景観法」が制定され、「美しい日本の景観」づくりの取り組みが始まっています。また、美しい京都の景観は、京都で活動する私達L.Cの誇りでもあります。

そこで、京都むらさきL.Cでは、京都の景観を守るため、様々な取り組みを行っている「京都市景観・まちづくりセンター」(河原町五条下る)を訪問し、お話をうかがいました。

センターでは、まちづくりに関する相談・支援、京町家の相談、シンポジウム、まちづくりセミナーなど幅広い事業を行っております。

最近では、京町家が大変なブームですが、建物の老朽化や維持管理面での居住者の負担など、現存する京町家は多くの課題を抱えており、平成7年から16年の間に実に13%の京町家が消失しているというショッキングなお話をうかがいました。

このような状況をなんとか打開し、京都の景観を守っていくために、京町家の保全・再生・活用を促進するための財源的協力を多くの方々に求めていく受け皿として、昨年9月に成立された基金が「京町家まちづくりファンド」です。

私たちL.Cもこの趣旨に大いに賛同し、ささやかながらアクトをさせていただきます。

京都のまちづくりにご関心のある方は、ぜひ一度同センターへ行ってみてください。京都の町の歴史や京町家を楽しく学べるコーナーや町家の模型、図書室、情報コーナーなどがあります。



京都市景観・まちづくりセンターホームページ
<http://machi.hitomachi-kyoto.jp>



L 奥 多三郎
(S.8年10月28日生)

京都醍醐L.C

協和興業株式会社
代表取締役
鉱業(砂利、砂製造販売)



新会員の紹介 おめでとうございます



L 森 和俊
(S.21年12月13日生)

田原本L.C

社会福祉法人 愛和会
理事長
保育園



L 杉本 賢一
(S.23年9月4日生)

田原本L.C

杉本進誠堂薬局
代表取締役
医薬品小売業



L 山田 国嗣
(S.28年10月6日生)

田原本L.C

山田製菓
代表取締役
米菓製造業



L 永田 邦博
(S.31年5月5日生)

長浜L.C

滋賀鉱産株式会社
代表取締役社長
石灰石製品製造業



L 早田 斉
(S.38年8月2日生)

長浜L.C

北川商店
代表
リサイクル業



L 井上 茂
(S.21年8月11日生)

綴喜L.C

株式会社 井上製作所
代表取締役
精密板金業



L 寺田 隆一
(S.34年9月18日生)

北葛城L.C

日章金属興業(有)
代表取締役
非鉄金属リサイクル



L 饗庭 智之
(S.35年8月23日生)

京都L.C

(株)阿以波
代表取締役
京うちわ製造販売



L 堀井 敏明
(S.32年3月27日生)

綾部L.C

角一水産(株)
代表取締役
食品加工



L 林 芳美
(S.7年5月5日生)

京都錦L.C

(有)林電気商会



L 荒木 昌幸
(S.26年12月20日生)

亀岡L・C

名都化成
代表
化学製品加工販売



L 木下 善人
(S.35年4月3日生)

久美浜L・C

木下酒造
取締役社長
清酒製造業



L 西島 昇
(S.26年6月11日生)

綴喜L・C

京南生コンクリート株式会社
代表取締役
製造業



L 高田 福義
(S.20年12月1日生)

綴喜L・C

高田運輸株式会社
代表取締役
トラック運送業



L 小山 光博
(S.45年12月21日生)

綴喜L・C

小山会計事務所
所長
公認会計士・税理士



L 東浦 彰
(S.29年1月21日生)

近江守山L・C

びわこ銀行 守山支店
支店長
金融業



L 奥村 博之
(S.29年4月26日生)

福知山L・C

(株)オクムラ楽器
専務取締役
楽器店



L 福澄 靖
(S.30年4月5日生)

福知山L・C

建築設計事務所(自営業)



L 達川 武史
(S.40年9月28日生)

福知山L・C

(株)トミタ
代表取締役
産業廃棄物処理



L 宇井 和廣
(S.24年8月16日生)

京都ときわL・C

松井建設株式会社京都営業所
営業所所長
建設業



L 岡本 繁
(S.22年7月16日生)

京都錦L・C

株式会社 オーエス
代表取締役
賃貸リース業



L 中島 正裕
(S.19年1月4日生)

京都錦L・C

中島整形外科医院
医師



L 関司 宏
(S.22年3月11日生)

京都錦L・C

株式会社 関司穀粉
代表取締役
和菓子原料製造卸



L 上田 茂
(S.48年5月23日生)

京都錦L・C

津田・上田合同事務所
所長
司法書士



L 朝香 れい
(S.24年3月18日生)

京都錦L・C

アトリエ朝香
小説家



L 小倉 昌和
(S.40年10月15日生)

八日市L・C

(株)ライオンズ旅行企画東近江営業所
所長
一般旅行業



L 前田 範夫
(S.36年5月5日生)

八日市L・C

(株)マエダクリーニング
代表取締役
クリーニング



L 中村 光男
(S.37年3月8日生)

八日市L・C

近江鉄道(株)八日市営業所
所長
旅客運送



L 太田 緑
(S.39年4月14日生)

京都桂L・C

京都市立山科中学校
教諭



L 福井 政清
(S.19年4月5日生)

京都桂L・C

指庄建具(株)
代表取締役
木製建具製造



L 宮城 誠映
(S.17年1月5日生)

京都桃山L・C

(株)アースワーク
代表取締役
印刷・出版業



L 田谷 栄一
(S.23年9月6日生)

京都桃山L・C

京都エコハウス(株)
代表取締役
建設業・不動産業



L 井戸 巳之
(S.16年12月6日生)

京都桃山L・C

井戸巳之税理士事務所
所長
税理士



L 阪本 隆司
(S.27年11月29日生)

京都桃山L・C

(株)新通京都支社
京都支社長
総合広告代理店



L 平岩喜三郎
(S.15年8月22日生)

八日市L・C

(有)ヤマキ電気工業所
代表取締役
電気工事

2・3月



故 L平 治
五條LC

没 平成 17 年 11 月 23 日
享年 80 才

ライオン歴

チャーターメンバー
1963 年 入会
1974 年 会長
2000 年 終身会員

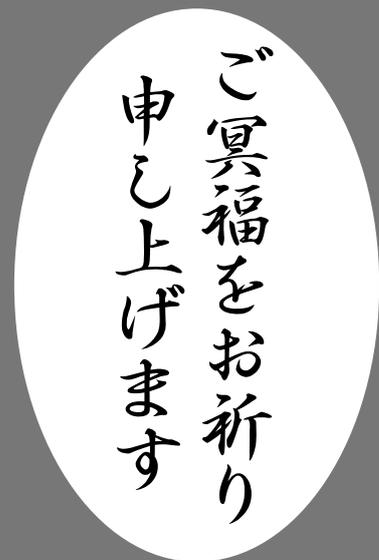


故 L本村 忠一
大和高田LC

没 平成 17 年 10 月 26 日
享年 88 才

ライオン歴

1964 年 8 月 7 日 入会
1972 年 会計
1980 年 第三副会長



故 L若吉 保一
八日市LC

没 平成 18 年 1 月 15 日
享年 71 才

ライオン歴

1996 年 9 月 入会



故 L山田 常道
野洲LC

没 平成 17 年 12 月 13 日
享年 92 才

ライオン歴

チャーターメンバー
1981 ~ 1982 年 初代会長
1996 ~ 2005 年 優待会員



表紙写真説明 伊根の舟屋

『わかめ刈る 与佐の入海 かすみぬと

海人にはつげよ 伊禰の浦風』 伝鴨長明

京都府の北部・伊根湾に沿って海面すれすれにずらりと建ち並んだ“舟屋”は、全国でも珍しくその景観は伊根町独自の詩情を漂わせています。1階は船揚場（船の格納庫）物置、作業場として、2階は母屋、客室、民宿など2次的な生活の場として活用されています。

(舟屋の里公園HPより抜粋)

美しい心で包み 明日の生活を築く

包装資材・関連機器

WAKO

和光包装資材株式会社

京都府舞鶴市福来日吉1007

TEL 0773 - 76 - 3130

FAX 0773 - 77 - 1354

L 郷田英夫 (舞鶴LC)



京の心で

“味”の

おもてなし



料理旅館
天ぷら

吉川

YOSHIKAWA INN
TEMPURA

●京都市中京区富小路通り御池下ル TEL.(075)221-5544 FAX.221-6805
<http://www.kyoto-yoshikawa.co.jp/>

L 吉川武彦 (京都LC)

★ライオンズ環境保全写真コンテスト―地球にやさしく―



入賞作品決定。ボストンの国際大会へ！

「春近し」

写真撮影 L上野 吉郎

この度の環境保全写真コンテストには、335-C地区からは7クラブより8点の応募がありました。中立の立場のプロの写真家により、コンテストの公式規定に則り、慎重に審査頂きました。ご応募頂き誠に有難うございました。心より御礼申し上げます。

今年度の入選は、

水口ライオンズクラブ L上野吉郎 出品の「春近し」。

世界遺産として1995年に登録されました。白川郷、五箇山の合掌造りの集落はその保存維持に地域全体が共同で取り組まれている。雪おろしから解放される春近し。

と、決定致しました。

335複合地区へ出品させて頂きましたところ、ここでも入賞の榮譽に輝き、ボストンで開催される国際大会で展示され、審査されることになりました。入賞されますことを心より祈念します。

今後ともよろしくお願い申し上げます。

地区環境保全委員長 茶谷 昌史

Lions Times

ザ・ライオンタイムズ (335-C地区機関紙)

発行日●2006年3月1日

発行者●ガバナー 山田 昌次

発行●ライオンズクラブ国際協会335-C地区PR・情報・IT委員会

編集者●地区PR・情報・IT委員長 石黒 郁男 (長浜LC)

事務局●〒600-8237 京都市下京区堀川通塩小路

リーガロイヤルホテル京都3F 364号室

TEL. (075) 344-0258

FAX. (075) 344-0277

編集後記

今月号のライオンタイムスは委員会のスタッフ全員、京都から少しはなれて私の地元 湖北・長浜の湖岸のホテルで降りしきる雪を眺めながらの編集会議です。京都の街は快晴だそうで、この雪景色を見て京都との距離をとっても感じます。でも今夜は鴨鍋と鮎寿司で盛り上がりましょう。

PR・情報・IT委員長 石黒郁男

副委員長

服部 稔 (京都洛南LC) 那須安彦 (野洲LC)

杉山大門 (京都NCLC) 森 義治 (大和郡山LC)

一盛広樹 (舞鶴LC) 竹村和勇 (田原本LC)

担当運営委員

田丸道哉 (京都LC)